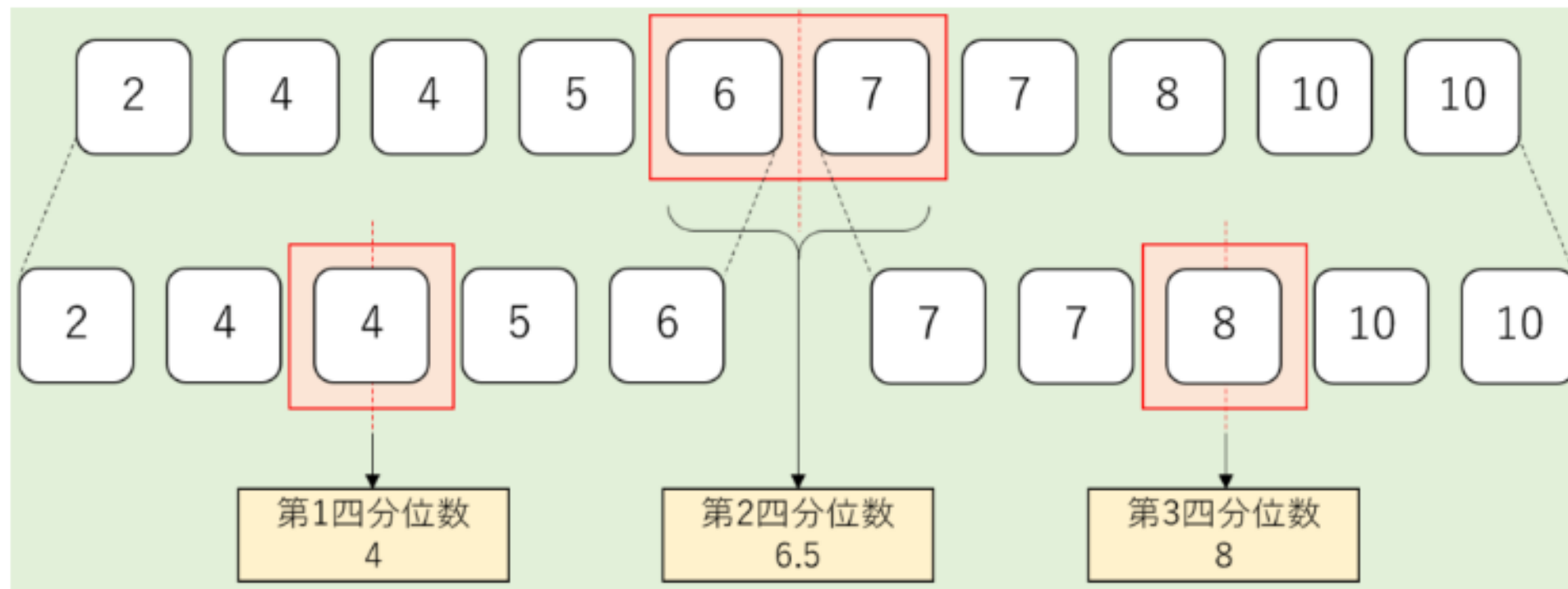


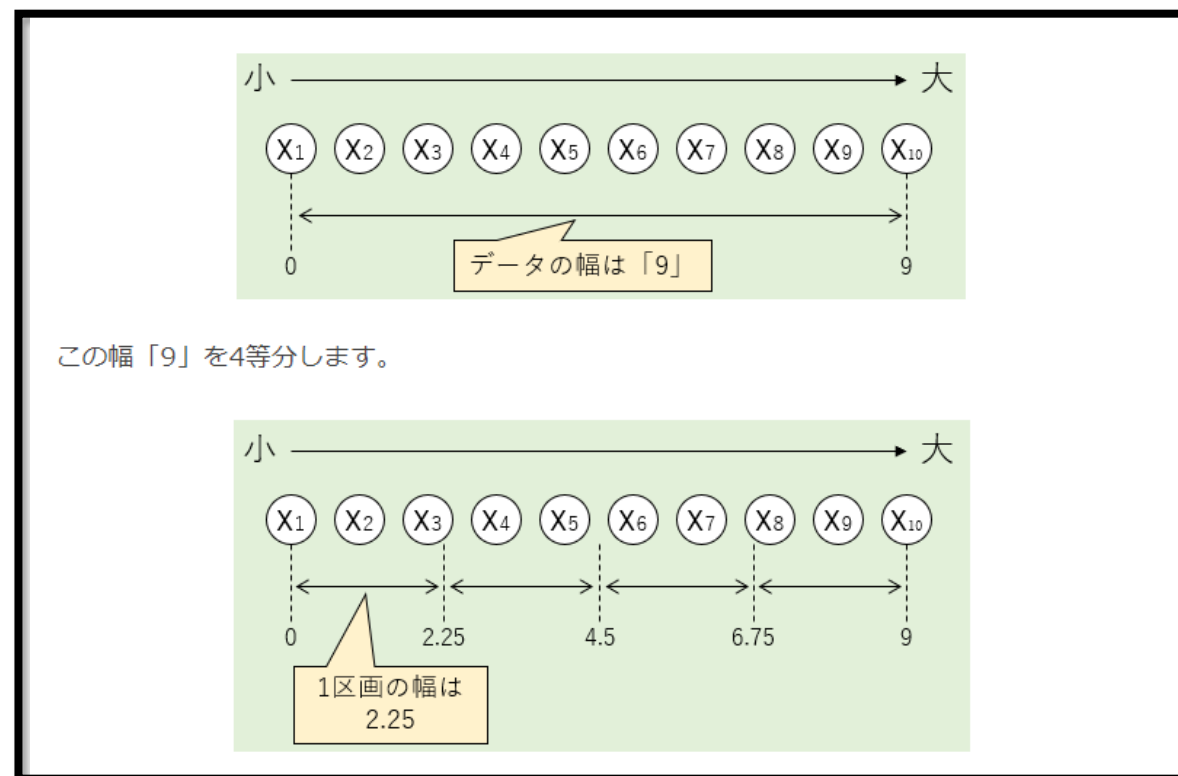
エクセルの四分位数が違う理由



数学など手計算で四分位数を求める方法を「**ヒンジ**」という

エクセルの四分位数が違う理由

エクセルはデータの幅を厳密に4等分する



エクセルで四分位数を求める方法を「パーセンタイル」という

エクセルの四分位数が違う理由

手計算で求める「ヒンジ」は最も簡単に求めることができる四分位数の定義である
一方エクセルで求める「パーセンタイル」は一般的な四分位数の定義といわれている



四分位数の定義が2つでてきたがどちらも正しい。数値は少し違うが定義が違うだけなので問題ないとされている

エクセルの四分位数が違う理由

参考URL

[【教師のEXCEL講座】 QURTILE関数～結果が手計算と違う理由～ | 高校教師とICTのブログ\[数学×情報×ICT\]\(fy1203.com\)](#)

箱ひげ図まとめ

- 箱ひげ図はデータを可視化して散らばりや平均、中央値をみるのに役に立つ
- しかし、データ分析では今回の課題のように箱ひげ図だけでは答えをだすことができない課題もある
- その場合は箱ひげ図以外の分散や標準偏差、度数分布表などの他の手段を使って分析をしていく
- データの分析で根拠を述べるには1つの手段ではなく、色々な手段を用いて根拠を説明する方が説得力が増す
- 今回の課題は箱ひげ図だけでの判断なので何を基準にするかを明確にすればOK